

# 奄美市SDGs推進プラットフォーム 第3回ワークショップ報告

日時：令和6年11月17日（日）  
14:00～17:00

場所：宇宿大瀬海岸（奄美市笠利町宇宿）  
あやまる岬海岸（奄美市笠利町須野）

参加者：51名

テーマ：シマに感謝  
ビーチクリーンと外来樹木の伐採  
を行い、環境保全とリサイクルに  
ついて考える。

奄美市SDGs推進プラットフォーム  
フィールドワーク

IMALUさんも  
ビーチクリーン  
に参加！

シマに感謝を

ビーチクリーンと外来樹木の伐採を行い、環境保全とリサイクルについて考えるイベントを開催

日時：令和6年11月17日（日）14:00～17:00  
集合場所：宇宿大瀬海岸駐車場  
内容：宇宿大瀬海岸モクマオウ伐採（1.5時間程度）  
あやまる岬海岸ビーチクリーン（1.5時間程度）

参加はどなたでも！  
QRコードからお申込み下さい。  
準備物等も記載しています。

回収したごみを活用したリサイクル製品制作のワークショップも後日開催します。  
リサイクル製品は、宇宿貝塚史跡公園で活用します。  
詳細は後ほど連絡します。

共催  
奄美市SDGs推進プラットフォーム  
奄美市  
NPO法人ゆいむすび実行委員会

問合せ先  
奄美市プロジェクト推進課  
mail:ppp@city.amami.lg.jp  
電話：0997-69-3186

「なぜ外来樹木を伐採する必要があるのか、なぜ海岸清掃を行う必要があるのかを考え、持続可能な未来の奄美のために今後どのような取り組みを行う必要があるかを考えるワークショップを開催しました。

参加者は、子どもから大人まで幅広く、大雨の中、熱心に作業を行い、講話を聴く姿が印象的でした。

①外来樹木（モクマオウ）伐採では、常田守氏の講話において、外来樹木があることで、野鳥への影響やどんどん勢力を増やしていることによる砂浜への影響などを学びました。

チェーンソーやノコギリで成木、幼木の伐採を行い、運搬、枝落としを行い処分しました。利用可能な木材については宇宿貝塚リニューアルにおいて活用していくことにしている。

②海岸清掃では、NPO法人ゆいむすび実行委員会の羽利英治氏の講話において、世界や日本の漂着ごみの状況やその影響の他、アップサイクル製品の紹介等を学びました。収集したプラスチックを宇宿貝塚リニューアルにも活用していくことにしている。

IMALUさんも参加され、盛り上がりを見せた。

## ★ワークショップ①

外来樹木伐採

場所：宇宿大瀬海岸

講師：常田 守



## ★ワークショップ②

### ビーチクリーン

場所：あやまる岬海岸

講師：羽利 英治

